米帝の反革命軍介入粉砕！アジア太平洋反革命閣僚会議粉砕！愛知訪ジャカルタ阻止！

二部先決起集会に結集せよ！8日 5:00P.M. 7号館前

二文斗

インドシナ人民に対する米帝の反革命軍事介入ーカンボジア軍事ボナパルティズム政権確立による国際反革命階級同盟の再編強化の野望を粉砕せよ！

全二部の学友諸君、とりわけ二部文学部の学友諸君！今や世界帝Q斗争の后進Qに於ける焦点ーインドシナに於ては、3月18日のカンボジア軍事ボナパルティズム政权の登場と4月30日の米帝の軍事介入、南ベトナム政府軍のカンボジア越境侵入とを以って新たな階Q的流動が開始されつつある。

'69年7月のニクソン・グアムドクトリンへ核戦略体制は維持しつつさ、アジア諸Qの自主防衛体制及び地域的相互防衛体制の強化を優先し、その援助は行うがベトナム戦争后はアジアに直接介入することはもはやしない✓の提起ー'69年11月の日米共同声明の発表・'70年2月のニクソンドクトリンへ「力」と「パートナーシップ」と「交渉的協調」✓の確定という一連の米帝を中心にした世界ブルジョアジーの70年乗り切りのための戦略は、今やインドシナ全域へのベトナム革命の波及の中で実践的に破産しつつある。カンボジアに於けるロン・ノルファッシスト政权のシアヌークを追放しての登場こそは、このインドシナ全域の革命的激動を暴力的に鎮圧せんがためのインドシナ反革命戦線の強固な一翼を形成し、同時に「独立・中立」の第三の道✓の破綻から必然的に導き出されて来た米資導入、経済自由化の一定の基ソの上に純化したブルジョア支配を貫徹しようとするものである。これそ強国に推進せんとがための[illegible]介入の開始とロン・ノル政权の[illegible]ベトナム人大虐殺と[illegible]インドネシア政府[illegible]アジア太平洋閣僚会議の提唱とこれに呼応する日帝のジャカルタ反革命会議への出席[illegible]同盟の再編強化を以って明確に[illegible]太平洋圏に於ける国際反革命[illegible]の策動に他ならない。

そしてブルジョアジーのこの攻撃に対して、先日結成されたインドシナ"反米統一戦線"が"侵略反対・民族解放・民主主義"の斗争へと陥し込めてしまう后進Q[illegible]独自の「円」経済圏への従属的包摂と新ジュネーブ[illegible]の提唱により「和平」[illegible]を用意しつつある、[illegible]プロレタリア革命の世界性[illegible]突破して行くものとして[illegible]プロレタリア国際主義による[illegible]アジア太平洋反革命[illegible]✓を、日本に於ける[illegible]人民解放斗争✓を[illegible]の中から、先進Q世界同時革命へと止揚し、発展させてゆかねばならない。

全ての二部文学部の学友諸君、とりわけ新入生の学友諸君、現在直下にドラスティックに展開されつつある帝Q主義的政治・社会秩序の再編に真向うから対決してゆく、各クラス・サークル諸[illegible]の自立した行動委員会運動の形成と確立を、六月全Qゼネストをめざしてなし切る準備を開始せよ！

連絡先 ― 五号館地下二〇 ―